

第27回
有島武郎青少年公募絵画展



有島 武郎 Arishima Takeo

1878(明治11)年生まれ。『或る女』、『カインの末裔』などの代表作で知られる小説家。東北帝国大学農科大学教官時代には、美術同好会「黒百合会」の創立に関与するなど、北海道の美術史にも足跡を残す。

1918(大正7)年から発表された有島武郎の小説『生れ出づる悩み』は、のちの画家・木田金次郎が自らの境遇や絵画制作を続けるか否かに悩んでいた時、偶然に有島の住まいを見つけて、訪問した事実がモデルとなっている。木田は、この運命的な出会いをきっかけとして、有島の励ましを受けながら、郷土・岩内の自然と深く対峙して、画業を極めていく。この作品に描かれる、芸術と実生活との間で苦悩しながらも、絵を描こうとする芸術家の姿は、多くの読者の共感を得て、有島の代表作の一つと称されている。

1922(大正11)年、狩太(現・ニセコ町)に所有した自らの農場を無償解放し、翌年に軽井沢で没する。

第27回
有島武郎青少年公募絵画展

会期

2015年10月31日(土)ー11月15日(日)

会場

有島記念館 特別展示室

主催

二七〇町 北海道新聞社

主管

二七〇町教育委員会

後援

北海道 北海道教育委員会

ごあいさつ

このたび有島記念館では、「第27回 有島武郎青少年公募絵画展」を開催します。

当館が顕彰する有島武郎は、大正期を代表する白権派の作家であるとともに、明治期の北海道における美術史にも足跡を残しました。武郎は、1908(明治41)年、東北帝国大学農科大学美術同好会「黒百合会」の創設に関与します。同会個展では、武郎は自作を出品するほか、美術雑誌としての側面を持っていた雑誌『白権』の同人でもあったことから、後期印象派やロダンの彫刻作品などを展示紹介しました。この個展で武郎の作品に深い感銘を受けたのは、若き日の木田金次郎です。その後、武郎は木田を励まし続け、木田は郷土に根ざした画家として歩みを始めるのです。

有島記念館では、有島武郎が持っていたこの美術振興の精神を継承するため、1989(平成元)年より本公募絵画展を開催しております。

今回は北海道内各地から、374点に及ぶ応募作品が寄せられ、10月22日、23日の両日に行われた審査会(審査委員長:佐藤友哉氏(札幌芸術の森美術館館長・美術評論家)、審査員:佐藤光雄氏(画家・全道展員)、西村明美氏(画家・道展員)、羽山雅倫氏(画家・全道展員))によって、入賞・入選作品110点が決定しました。

今後、入賞・入選されたみなさんが切磋琢磨し、北海道はもとより、日本、そして世界をまたにかけて活動するアーティストへと、また美術活動に理解のある大人として成長していただくことが、主催者としての望みです。

最後になりましたが、この公募展の開催にあたり、出品者をはじめ、中学校及び高等学校美術教諭のみなさまなど、多くの方々にご協力を賜りました。ここに厚く御礼申し上げます。

ニセコ町
北海道新聞社

目次

ごあいさつ

「有島武郎青少年公募絵画展を審査して」	06
佐藤光雄(全道展会員)	
入賞作品図版	08
入賞・入選作品一覧	18

審査委員

審査委員長

佐藤友哉 氏(札幌芸術の森美術館館長・美術評論家)

審査員

佐藤光雄 氏(画家・全道展会員)

西村明美 氏(画家・道展会員)

羽山雅倫 氏(画家・全道展会員)

以上の4氏により、2015年10月22日・23日の両日、
有島記念館にて厳正な審査が行われました。

謝辞

本公募絵画展の開催にあたり、多くの方々にご協力を賜りました。

厚く御礼申し上げます。

佐藤友哉

佐藤光雄

西村明美

羽山雅倫

北海道

北海道教育委員会

(順不動・敬称略)

総評「有島武郎青少年公募絵画展を審査して」 佐藤 光雄(全道展会員)

27回目となる本絵画展の審査は、10月22、23の両日、佐藤友哉氏（札幌芸術の森美術館館長）を審査委員長に、羽山雅愉氏（全道展会員）、西村明美氏（道展会員）に私を加えた4人で行われた。全道各地の中学生と高校生から寄せられた作品の総数は374点で昨年より44点も増え、主催者側も安堵の胸をなでおろした。会場は作品でびっしり。この中から最大で110点近くをめどに選ばなければならぬのは厳選の一言につき、どれも精いっぱい描き切った作品だけに、審査する側も心が痛んだ。

全体的な特徴としては、作品の内容のレベルアップがはっきりと感じられ、特に昨年入選が厳しかった中学生の作品にそれが顕著だった。描く主題は、やはり多感で心理状態が揺れ動く時期の青少年らしい心象表現の作品が圧倒的に多かった。果実やスイーツ類、ペット等の写真を拡大して描いたと思われる作品は類型的で新鮮味が薄れてくる。いずれにしても描く主題に独自の強いこだわりを持って、しっかりしたデッサンの下に画面構成や色彩の創意工夫をすることが求められる。また、指導者の姿

勢としては、成果主義にとらわれ過ぎずに、生徒の意欲や独創性の伸長に、そして何よりも没個性にならずに描く喜びを一層身につけさせたいものである。かつての自分の反省でもある。

そういう点では、受賞したいずれの作品も主張が独創かつ明確で、優れた表現力を發揮して見ごたえのあるものになっていた。特に最高賞に選ばれた高見萌の作品は、デジタル社会という現代を、無機質のIC基板と、有機質の手や口や目の表情とを対照的にとらえていて意味深く、緊張感のある画面構成やテーマの斬新性も高く評価された。

審査を終えて眺める雄大な羊蹄山は、既にうっすら雪化粧していてすがすがしく、懐深くに有島武郎の美術振興の精神が息づいているようで、今後とも青少年に大きな目標と励ましを与えてくれると実感した。

寸評

有島武郎賞

油彩「ナマモノ」高見 萌(北海道札幌啓成高等学校2年)

現代社会における無機質的な媒体と、生きている人間の感情表現との対比が斬新な構図で表現されている。

北海道新聞社賞

油彩「欲」都築 永海(札幌大谷高等学校3年)

画面における人物の収まりとデッサン力が優れ、モノクロ調の中の果実の色味と水滴が効果的。

北海道知事賞

油彩「LILIUM」渡辺 琳佳(札幌大谷高等学校2年)

ユリの鮮烈な清新さを的確な描写力で表現し、画面構成も魅力的で香りまで漂ってきそう。

北海道教育長賞

油彩「かくれんぼ」瀧川 みるく(札幌大谷中学校3年)

猫の表情を鋭く描写し、グラデーションが美しい枯れ葉も一部手製にする工夫の跡が見られる。

ニセコ町長賞

油彩「遙かなる希望の地へ」秋常 留依(札幌大谷高等学校1年)

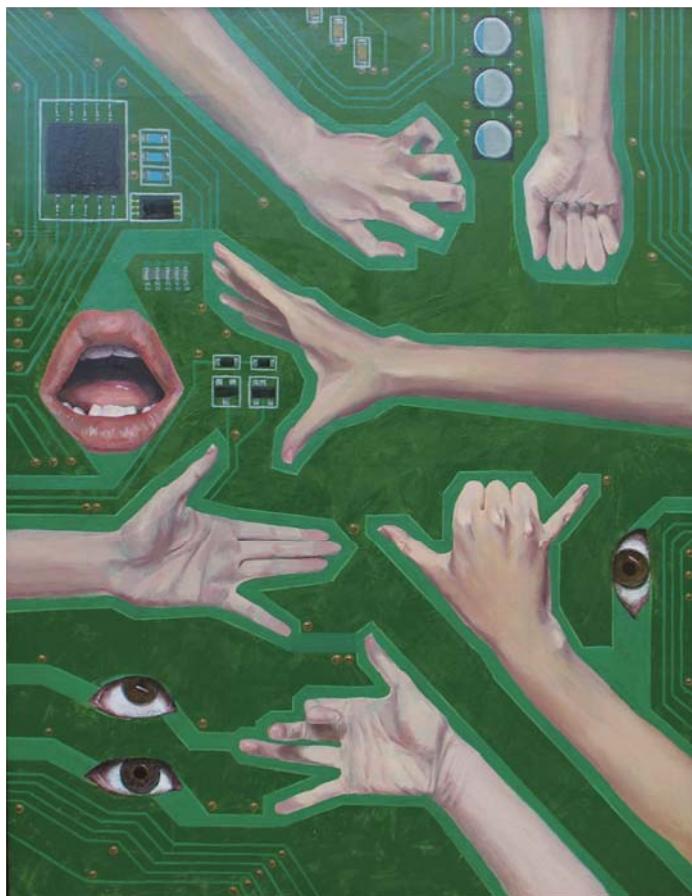
細部まで入念に描き込んでいるが焦点はボケておらず、人生を予感されるストーリー性が異色。

ニセコ町教育長賞

水彩「約束」伊藤 路留(岩内町立岩内第一中学校3年)

題名が暗示する静まり返った公園風景が、手前に描かれた大きな木で見事に空間表現されている。

2015(平成27)年10月29日木曜日 北海道新聞(夕刊)5面より



有島武郎賞

《ナマモノ》油彩 F50号

高見 萌 北海道札幌啓成高等学校2年



北海道新聞社賞
《欲》油彩 F50号
都築 永海 札幌大谷高等学校3年



北海道知事賞
《LILIUM》油彩 F50号
渡辺 琳佳 札幌大谷高等学校2年



北海道教育長賞
《かくれんぼ》油彩 F50号
瀧川 みるく 札幌大谷中学校3年

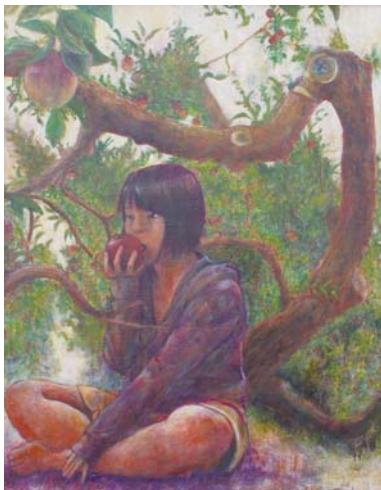


二セコ町長賞
《遥かなる希望の地へ》油彩 F50号
秋常 留依 札幌大谷高等学校1年

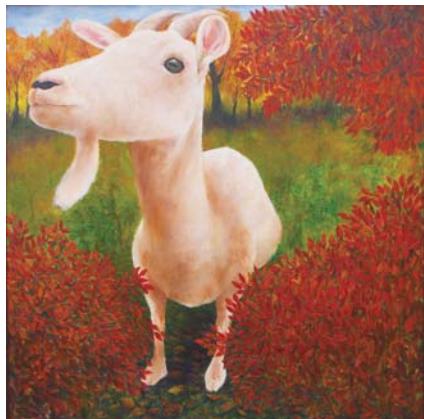


二七〇町教育長賞
《約束》水彩 728mm.×1030mm.
伊藤 路留 岩内町立岩内第一中学校3年

奨励賞



《自給自息》油彩 F50号
大久保 寧
北海道札幌東陵高等学校2年



《錦秋の抜け道》油彩 S50号
野田頭 佳奈
札幌大谷高等学校2年



《食欲の秋～修学旅行にて》油彩 F40号
山田 莉奈
北海高等学校3年



《flowered》水彩 F50号
五十嵐 千夏
北星学園女子高等学校2年



《雨》油彩 F50号
引地 祥太
北海道北見柏陽高等学校2年



《どろどろ》油彩 F50号
有ノ木 美穂
北海道岩見沢東高等学校1年



《色褪せない》油彩 F50号
飯野 可梨
北海道岩見沢東高等学校2年



《生活习惯病》油彩 F50号
佐々木 菖瑚
北海道岩見沢緑陵高等学校2年



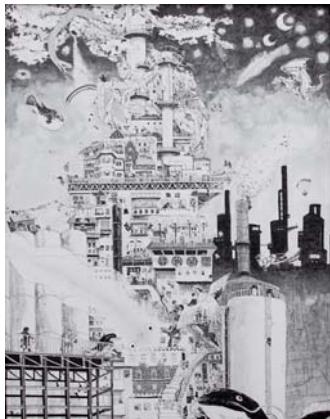
《夕》油彩 F50号
菊地 彩香
北海道岩見沢緑陵高等学校2年



《蜻蜓》油彩 F30号
山内 微和
北海道簗山北高等学校1年



《Completion》水彩 F50号
下山 将太
北海道岩見沢緑陵高等学校1年



《工場都市》水彩 F50号
佐藤 有佳里
札幌大谷高等学校2年



《ビー玉》油彩 F30号
小林 雅樹
北海道檜山北高等学校2年



《歩んできた道》水彩 540mm.×780mm.
宮本 真哉
釧路町立遠矢中学校3年



《都会から離れた場所》水彩 520mm.×720mm.
井上 潮音
岩内町立岩内第一中学校2年

入賞・入選作品一覧

左より作品名、出品者名、出品者学校名の順
敬称略

有島武郎賞

ナマモノ 高 見 萌 北海道札幌啓成高等学校2年 (油彩)

北海道新聞社賞

欲 都 築 永 海 札幌大谷高等学校3年 (油彩)

北海道知事賞

LILIUM 渡 辺 琳 佳 札幌大谷高等学校2年 (油彩)

北海道教育長賞

かくれんぼ 瀧 川 みるく 札幌大谷中学校3年 (油彩)

ニセコ町長賞

遙かなる希望の地へ 秋 常 留 依 札幌大谷高等学校1年 (油彩)

ニセコ町教育長賞

約束 伊 藤 路 留 岩内町立岩内第一中学校3年 (水彩)

奨励賞

食欲の秋～修学旅行にて 山 田 莉 奈 北海高等学校3年 (油彩)

錦秋の抜け道 野 田 頭 佳 奈 札幌大谷高等学校2年 (油彩)

自給自息 大 久 保 寧 北海道札幌東陵高等学校2年 (油彩)

雨 引 地 祥 太 北海道北見柏陽高等学校2年 (油彩)

色褪せない 飯 野 可 梨 北海道岩見沢東高等学校2年 (油彩)

どろどろ 有 ノ 木 美 穂 北海道岩見沢東高等学校1年 (油彩)

夕 菊 地 彩 香 北海道岩見沢緑陵高等学校2年 (油彩)

生活習慣病 佐 ャ 木 菖 瑞 北海道岩見沢緑陵高等学校2年 (油彩)

蜻蜒 山 内 微 和 北海道檜山北高等学校1年 (油彩)

ビー玉 小 林 雅 樹 北海道檜山北高等学校2年 (油彩)

工場都市 佐 藤 有 佳 里 札幌大谷高等学校2年 (水彩)

Completion 下 山 将 太 北海道岩見沢緑陵高等学校1年 (水彩)

flowered 五十嵐 千 夏 北星学園女子高等学校2年 (水彩)

都会から離れた場所 井 上 潮 音 岩内町立岩内第一中学校2年 (水彩)

歩んできた道 宮 本 真 哉 鈎路町立遠矢中学校3年 (水彩)

入選

(1) 高校油彩

ひまわり	大 津	海 斗	北海高等学校1年
魚	黒 田	大 誉	北海高等学校1年
告発	三 木	樂 翔	北海高等学校1年
The enemy lives in	村 井	茜	北海高等学校3年
しあわせのかたち	大 久 保	岬	北海高等学校3年
狭間	工 藤	廉	北海高等学校2年
ベンチのある風景	藤 原	秀 平	北海高等学校2年
今を戦え!	古 瀬	友 菜	札幌大谷高等学校1年
泣闇	閑 井	七 海	札幌大谷高等学校1年
誕生	佐 々 木	文 峰	札幌大谷高等学校1年
陸	岡 林	夕 渚	札幌大谷高等学校1年
浮遊感	上 野 山	絢 香	札幌大谷高等学校1年
染まる	瀬 戸	千 春	札幌大谷高等学校2年
身に沁む	佐 藤	瑠 音	札幌大谷高等学校2年
あなたへ	紺 谷	美 月	札幌大谷高等学校2年
ねごと	小 野	七 菜 華	札幌大谷高等学校2年
有頂天家族	皆 川	悠	北海道札幌啓成高等学校2年
夏が終わる。	田 島	栞	北海道札幌啓成高等学校2年
いちごのタルト	中 野	里 菜	北海道札幌啓成高等学校2年
タージマハル七変化	渡 邊	由 菜	北海道札幌啓成高等学校2年
林檎	荒 田	有 希	北海道札幌啓成高等学校1年
手本	穂 莖	香 織	北海道札幌東陵高等学校2年
お姉ちゃんとちょうどよ	岩 井	淳 美	北海道札幌東陵高等学校2年
魔法	梶 谷	弓 真	北海道札幌東陵高等学校2年
月に吠える	細 川	栞	北海道札幌東陵高等学校2年
鈴蘭	大 谷	彩 乃	北海道札幌東陵高等学校1年
自己依存	久 保	廣 大	北海道北見柏陽高等学校2年
滅びゆくもの	渋 川	芽 映	北海道北見柏陽高等学校1年
不十分	武 田	愛 花	北海道北見柏陽高等学校2年
日常	小 笹	鈴 奈	北星学園女子中学高等学校3年
ちらかしちゃった寿司	飯 田	キ キ	北星学園女子中学高等学校2年
eat	川 口	琴 愛	北星学園女子中学高等学校3年
ポプラ並木	斉 藤	杏 奈	北星学園女子中学高等学校3年
観察	伊 藤	瑠 夏	北海道岩見沢東高等学校2年
つながり	梶	朱 音	北海道岩見沢東高等学校2年
自画像	佐 藤	美 瑠	北海道岩見沢東高等学校2年
朝食	山 田	桃 子	北海道岩見沢緑陵高等学校1年

猫時間	山下 野乃香	北海道岩見沢緑陵高等学校2年
黄昏	本多 修也	北海道檜山北高等学校2年
中身	長谷川 柚香	北海道檜山北高等学校1年
風	伊澤 美音	北海道名寄高等学校2年
眠い間	森谷 唯月	北海道名寄高等学校3年
森林	中澤 麻沙希	北星学園大学附属高等学校2年
ユリ	菅澤 由佳子	立命館慶祥高等学校2年

(2) 高校水彩

la mer	上杉 友季菜	札幌大谷高等学校2年
思考停止	伊藤 愛菜	札幌大谷高等学校2年
rays	佐野 果帆子	札幌大谷高等学校2年
時は流れる、色褪せる	伊田 光里	北海高等学校1年
黎明	齊藤 朱鯉	北海道北見柏陽高等学校2年
森の番人	大西 伸佳	北海道石狩翔陽高等学校2年
夏の思い出	菅田 風音	北海道名寄高等学校1年
ひとくち	寺田 亜弥	北海道岩見沢緑陵高等学校2年

(3) 中学油彩

海底で想う	門田 渡邊	咲 紀 紗衣	札幌大谷中学校3年 札幌大谷中学校3年
be Born	山下 果凜	札幌大谷中学校3年	
起死回生	工藤 もも	札幌大谷中学校2年	
消えてゆく…	兼平 菜々美	札幌大谷中学校3年	
夜が来る	佐藤 植香	札幌市立宮の丘中学校3年	
星の雲	金田 来瞳	立命館慶祥中学校2年	
め	寺岡 瑞菜	立命館慶祥中学校2年	
無題	樺澤 朱里	立命館慶祥中学校3年	
悩	星 心響	俱知安町立俱知安中学校1年	
My world	山岸 秋華	岩見沢市立光陵中学校3年	
愛犬	舟橋 弥々子	岩見沢市立光陵中学校3年	
浮遊	莉友 夕梨香	札幌市立向陵中学校3年	
ベルギーショコラの想い出	澤口 莉	奈井江町立奈井江中学校3年	
醜態	松谷 花依	八雲町立八雲中学校2年	
蜘蛛の糸			

(4) 中学水彩

無幻の刻	大西 佐野	由 華 史佳	北海道教育大学附属釧路中学校3年 北海道教育大学附属釧路中学校2年
ヤミの3m前	牛木 福森	乙帆 勇次	北海道教育大学附属釧路中学校3年 岩内町立岩内第一中学校2年
冬霧	清川 祐太	祥太	岩内町立岩内第一中学校2年
昆虫王者	表 舞	輝 優	岩内町立岩内第一中学校2年
試験日の幻影	中越 稚名	舞 優	岩内町立岩内第一中学校3年
焼き肉一家	中越 稚名	真結香	釧路町立遠矢中学校3年
Happy Birthday	田中 稚名	海月	釧路町立遠矢中学校3年
それぞれの目に映るもの	中谷 福浦	颶 希	釧路町立遠矢中学校3年
清閑	小川 藤本	茉衣	釧路町立遠矢中学校2年
See you then	佐藤 真由	莉奈	二セコ町立二セコ中学校2年
負けないために	佐藤 真由	真由	二セコ町立二セコ中学校3年
誰もいない静かな教室	佐藤 亞見	石狩市立浜益中学校1年	
放課後の教室	松田 朋佳	朋佳	岩内町立岩内第二中学校3年
雪化粧	川端 はるか	はるか	札幌市立宮の丘中学校3年
ぶどう	森本 知春	知春	千歳市立東千歳中学校2年
あなたが何を思っても、	橋場 大	大	千歳市立東千歳中学校1年
午後の牛舎	西 明歩	明歩	石狩市立石狩中学校3年
早春の牛舎	谷澤 愛音	愛音	石狩市立花川中学校1年
優しいアヤメ	山根 銀平	銀平	札幌市立中央中学校2年
春の贈り物	丹後 悠希	悠希	札幌市立中央中学校2年
大通公園の秋の日常			
仲良し3兄弟			

『第27回有島武郎青少年公募絵画展』統計

搬入作品 374点

高校油彩 191点

高校水彩 24点

中学油彩 57点

中学水彩 102点

入賞・入選作品 110点

高校油彩 58点

高校水彩 11点

中学油彩 16点

中学水彩 25点

図録『第27回有島武郎青少年公募絵画展』

発行日

2015(平成27)年10月31日 初版発行

編集・発行

ニセコ町・有島記念館

〒048-1531 北海道虻田郡ニセコ町字有島57

印刷・製本

株式会社サンコー

この展览会図録の編集・デザインは、伊藤大介(有島記念館
主任学芸員)が担当しました。

有島記念館若手芸術家応援の取り組みについて

有島記念館では、美術、音楽など若手芸術家に発表の場を提供するため、2012年より様々な取り組みを行っています。美術関係では、有島武郎青少年公募絵画展の過去の入選者のうち、現在活発な活動を行っている作家8名を取り上げた「再会」展を、2013年に開催しております。このほか、35歳以下の作家を対象とした隔年開催の「平成の「生れ出づる悩み」コンテスト」(木田金次郎美術館、北海道開拓の村などと共に)や若手作家の企画展を、今後も継続して開催する予定です。

有島記念館開館35周年・有島武陽青少年公募絵画展25周年記念

有島記念館若手作家展 I

再会 reunion

2013年7月1日㈪～9月29日㈰

9:00～17:00(入館は16:30まで) 全館休館日

ニセコ町・有島記念館 特別展示室

〒048-1101 北海道二世帯山町
TEL:0136-44-3210

■ 観覧料：常設展示見物のみで鑑賞料

1,000円（中学生以下500円）

会員料：常設展示見物のみで鑑賞料

500円（中学生以下250円）

有島記念館

河野龍 Loris Tobe

新見久矢子 New Yumiko

會田千夏 Aya Ueda

松崎祐哉 Yukiyo Matsuzaki

佐藤仁敬 Jun Sato

浜地彩 Asuka Hama

林こずえ Kozue Mori

田藤翠 Saki Taguchi

村口千尋 Chihiro Murakami

加藤翠 Saki Kato

有島記念館若手作家展 I 再会－reunion

有島記念館、大正時代から約35年間の歴史ある「有島記念館」が開館35周年を記念して足跡を残します。1980年(昭和55年)、東京藝術大学美術学部美術科卒業後、在籍の間から有島記念館で巡回展、巡回企画等、個展や共催展など、有島記念館での開催率は100%近くあります。また、有島記念館では、有島記念館の開館35周年を記念して、開館35周年記念企画として、有島記念館で開催された企画展の回顧展と題する企画展を開催します。また文部省より「有島記念館青少年公募絵画展」の開催権を得て、毎年開催されています。この回顧展は、北海道の「やまなみ」の絵画作品を主に、有島記念館で開催された企画展の回顧展です。企画展は、2002年(平成14年)まで開催され、その後は、有島記念館の開館35周年記念企画として開催されています。本企画展の会期は、6ヶ月で、会期は毎月2週間で開催する予定です。企画展の会期は、6ヶ月で、会期は毎月2週間で開催する予定です。

出品作家

河野龍 Loris Tobe 北海道在住	新見久矢子 New Yumiko 北海道在住	會田千夏 Aya Ueda 北海道在住	松崎祐哉 Yukiyo Matsuzaki 北海道在住
佐藤仁敬 Jun Sato 北海道在住	浜地彩 Asuka Hama 北海道在住	林こずえ Kozue Mori 北海道在住	田藤翠 Saki Taguchi 北海道在住

期間中のイベントなど

■ 開幕式

① 有島記念館アートブック発行記念「アートリーフレット発表会」

開催日：2013年7月1日(月)午後2時～3時

会場：有島記念館

チケット料金：一般2,000円、高校生以下1,000円

TEL:0136-44-3210

※チケット購入後、開場時間までに有島記念館へお越しください。

② MCデザインワークショップ「みんなで描こう!絵画カード」

開催日：2013年7月2日(火)午後2時～3時

会場：有島記念館

チケット料金：一般2,000円、高校生以下1,000円

TEL:0136-44-3210

※チケット購入後、開場時間までに有島記念館へお越しください。

③ 公開講座「有島のアートマイティライティング」開催

開催日：2013年7月3日(水)午後2時～3時

会場：有島記念館

チケット料金：一般2,000円、高校生以下1,000円

TEL:0136-44-3210

※チケット購入後、開場時間までに有島記念館へお越しください。

④ 有島記念館アートブック発行記念「アートリーフレット発表会」

開催日：2013年7月1日(月)午後2時～3時

会場：有島記念館

チケット料金：一般2,000円、高校生以下1,000円

TEL:0136-44-3210

※チケット購入後、開場時間までに有島記念館へお越しください。

企画展

しりべつユージュアルロード共同展「人生いろいろ」

開催日：2013年7月1日(月)～8月24日(木)

会場：有島記念館(企画室)

チケット料金：一般2,000円、高校生以下1,000円

TEL:0136-44-3210

※チケット購入後、開場時間までに有島記念館へお越しください。

② 企画展「人生いろいろ」開催

開催日：2013年7月1日(月)～8月24日(木)

会場：有島記念館(企画室)

チケット料金：一般2,000円、高校生以下1,000円

TEL:0136-44-3210

※チケット購入後、開場時間までに有島記念館へお越しください。

ニセコ町・有島記念館

北緯43度21分・東経142度44分(37.21N, 142.74E)

[開館時間] 9時00分～17時00分(夏季18時00分)

[休館日] 例年1月第1週間(1月1日～1月7日)

[休館日] 例年8月第1週間(8月1日～8月7日)

[貸出可能] 例年8月第1週間(8月1日～8月7日)

[貸出可能] 例年8月第2週間(8月8日～8月14日)

[貸出可能] 例年8月第3週間(8月15日～8月21日)

[貸出可能] 例年8月第4週間(8月22日～8月28日)

[貸出可能] 例年8月最終週間(8月29日～8月31日)

有島記念館開館35周年 有島武郎青少年公募絵画展25周年企画
有島記念館若手作家展 I 「再会 reunion」(2013年開催)

招聘作家	有島
河野 健	2回
新見 亜矢子	3回
會田 千夏	4回
松崎 祐哉	6回
佐藤 仁敬	2回
浜地 彩	2回
林 こずえ	2回
加藤 翠	5回

有島記念館 Arishima Takeo Memorial Museum